

## しんがた 新型コロナウイルス ワクチンの接種について

2021年4月から、高齢者(2021年に65歳以上になる人)から、順番にワクチンの接種を始めることになっています。あてはまる人には、2021年3月から、年齢の順に接種券が送られてきます。ワクチン接種についての最新の情報は、横浜市ウェブページまたは厚生労働省ウェブページで見てください。



横浜市 新型コロナワクチン [検索](#)

### よやく せつしゅ 予約して接種が受けられるように、高齢者に順に接種券を送ります

※3月の終わりごろから、80歳以上の人に接種券を送ります。  
※4月中ごろまでに、65歳以上の人全員に、送ります。  
※高齢者以外の人がいづつ接種できるか、わかたらすぐにお知らせします(これは2021年2月10日に決まっている予定です)

**【接種にかかるお金】** お金はかかりません  
**【会場】** 横浜市の18の区の公会堂・スポーツセンターなどで、集団接種をします。病院・診療所などでも行えるようにしていきます(会場についての情報は、市のウェブページなどでお知らせします)。  
※高齢者施設などにいる人には、おもにその施設で接種できるようにする予定です。  
※集団接種会場に行くときには、自分の車ではなく、バスや電車やタクシーなどで行ってください。

**ワクチン接種についてきくところ(2021年3月1日から)**  
**TEL: 0120-045070**  
(9:00-19:00 土よう・日よう・祝日・休日もOKです)  
**FAX: 050-3588-7191** ※耳の不自由な人のためのFAX番号です。

### 【接種までの流れ】

- 1 接種券を受けとる
- 2 接種する日時・場所を予約する  
接種は必ず予約してください。スマートフォン・パソコンまたは電話で予約できます。予約サイトのURLや予約センターの電話番号は、接種券といっしょにとどく案内に書いてあります。
- 3 ワクチン接種を受ける(4月から)  
同じ種類のワクチンを一定の期間をあけて2回うけてください。

ワクチン接種を受けるには、うける人が、自分でうけることを決めなくてはなりません。病気などの理由で、接種が心配な人は、かかりつけ医などと相談してから、ワクチン接種を受けるかどうか決めてください。

よこはまし しんがた 横浜市で新型コロナについてきくところ **1日24時間 いつでも** よこはまし しんがた 横浜市新型コロナウイルス感染症コールセンター(帰国者・接触者相談センター) **TEL: 045-550-5530 FAX: 045-846-0500**

「広報よこはま」には、イベントのお知らせがあります。どのイベントでも新型コロナウイルス感染症が広がらないように対策をしています。参加するときは、指示をまもって、感染症対策に協力してください。

## みなさんといっしょに前へ進んでいくために

ダイヤモンド・プリンセス号が新型コロナウイルス感染症にかかった人たちをのせて横浜港に来てから、1年以上になりました。横浜市はこれまでにないむずかしい状況をみなさんといっしょにのりこえてきました。いまま、病院や救急や保健所で働く人たちが、持っている力をぜんぶ使ってコロナと戦っています。市民は外出しないようにしています。事業者は営業時間を短くして協力しています。みなさんの努力のおかげで、新しく感染症にかかる人数がへってきました。ほんとうにありがとうございます。

コロナに勝つためには、ワクチンが大きな役割をはたすと考えられます。横浜市では、ワクチン接種を順調に進めていくために、特別チームをつくりました。まず65歳以上の人に、接種券を郵送する準備をしています。3月からは、ワクチン接種のためのコールセンターを開きます。市民のみなさんの命をまもるために、市が全力で、これまでない規模のワクチン接種にとりくみます。

1月の終わりに、全部で2兆73億円の2021年度予算案を発表しました。財政状況はいままでないほどきびしいです。その中で、市民のみなさんの命とくらしをまもり、経済をまた元気にして、横浜のこれからの成長につなげていくための予算です。



よこはましちよう 横浜市長 はやし ふみこ 林 文子

コロナをおさえていくためには、これからも、みなさんひとりひとりが、感染症対策をすることが、たいへん重要です。いつもなら、春になると、歓迎会、送迎会、卒業旅行などが多く行われます。でも、自分自身と大切な人たちをまもるために、緊急事態宣言の期間が終わるまで、そういうことはしないでください。横浜でくらししている人全員が明るい希望を感じられるように、そして経済がまた強くなるように、これからも全力でがんばります。新しい一歩をふみ出すために、いっしょにとりくみましょう。

# ねんど 2021年度 よさんあん 予算案ができました

新型コロナウイルス感染症のせいで、市民生活や経済活動に大きな影響が出ています。だからこそ、「市民の命と医療をまもり、市民によりそい、市内経済をまた元気にして、もっと大きく前進することにつながる」ために、予算案をつくりました。

## かいけいべつ よさん 会計別の予算

かいけいの名前	2021年度予算	2020年度予算	前の年度からののび率
いっばんかいけい 一般会計	2兆73億円	1兆7,400億円	15.4%
とくべつかいけい 特別会計	1兆3,013億円	1兆2,697億円	2.5%
こうえいきぎょうかいけい 公営企業会計	5,934億円	5,963億円	▲0.5%
ごうけい 合計	3兆9,020億円	3兆6,060億円	8.2%

※2021年度予算に大きな影響をおよぼすのが全額特定財源で行う3つの事業(新型コロナウイルスワクチン接種(一般財団法人)横浜市道路建設事業団に関連する支出、中小企業制度融資)です。これらを別にする、一般会計の予算額は1兆7,737億円になります。実質的なのび率は1.9%です。合計では、3兆6,684億円、のび率は1.7%になります。

## ねんど おも しさく 2021年度の主な施策

### ◆くらし・経済対策のとりくみ

### ◆「中期4か年計画2018～2021」の6つの戦略による主なとりくみ

#### 力強い経済の成長と文化芸術創造都市を実現する

- 戦略的に企業をまねいて、イノベーションをつくりだす
- 横浜らしい特色のある芸術フェスティバルを開く

#### 花と緑がたっぷりの進んだ環境都市

- グリーン成長につながる、2050年の脱炭素社会の実現をめざす

### ◆デジタル化のとりくみ

- 戸籍課のいろいろな証明書をオンラインでもうしこめるようにする
- 保育所に入るときの事務などに先端技術を使えるようにする

#### 超高齢社会への挑戦

- 特別養護老人ホームを整備する
- 介護する人材を確保する

#### 人と企業が集まる、元気いっぱいの町づくり

- 学校へ行く道や、踏切を安全にする
- IR(統合型リゾート)をつくるとりくみをする

#### 未来をつくる、多様な人づくり

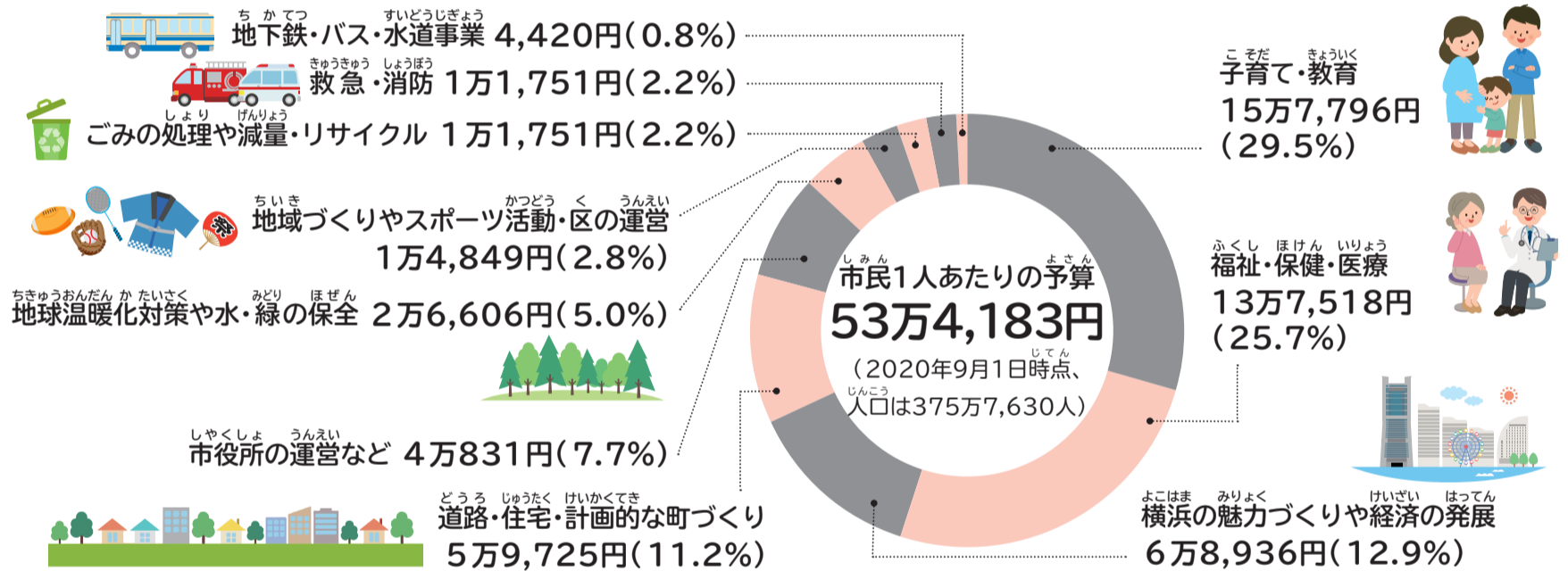
- 子どもの医療費を助成する
- しっかりした保育・幼児教育ができるようにする
- 中学校の給食(デリバリー型)を実施する

#### 未来をつくる、強い都市づくり

- せまい地域に集中する大雨などへの対策をする
- 道路から電柱をなくす

くわしいことは3ページで見てください。

## しみん よさん 市民1人あたりの予算の使いみち(一般会計)



## しやくしょぜんたい 市役所全体がひとつになって財源にとりくみました

感染症の影響で、2020年度から横浜市に入ってくる税金が減りました。2021年度では、488億円も少なくなってしまうと考えられます。そのため、市民生活や市内経済をまもるために、2021年度の予算づくりでは、いつも以上に「徹底した事務の見直し」や、「さらなる赤字地方債(コロナ対策)の活用」、「臨時的な基金のとりくみ」などで、財源をつくり出しました。

### しみんせいかつ しなけいざい 市民生活や市内経済のことを考えながら、 徹底的に見直しました

コロナによって、社会の環境が大きく変わっています。市の職員ひとりひとりが、市役所全体の事務の見直しを考えました。そして、もっと効率的・効果的な仕事をするために、2020年度のとちゅうから、もっとしっかりした見直しをしました。中期4か年計画事業などのスケジュールをつくり直しました。コロナの時にあわせて、いろいろな方法でお金を節約して、2020年度よりも、たくさんの金額と事業の数の見直しをし

	2021年度	2020年度
効果の金額	159億円	111億円
数	1,280件	1,045件

### たいさく ついか コロナ対策のため、追加で市債を使います

横浜市は、将来の世代に負担をかけすぎない努力をしています。中期4か年計画で、市債についての財政目標※1を決めて、適切に管理してきました。しかし、感染症の影響で入ってくる税金などが大きく減ってしまうので、財政目標を変更※2しました。これまでの計画の金額をこえて、国がみとめている赤字地方債を使うことにしました。(2020年度195億円、2021年度500億円)

#### 市債の活用額と内訳 (億円)

	2020年度の 最初の予算	2020年度の 補正した予算	2021年度の 最初の予算
市債の活用額	1,267	1,545	1,718
財政目標で決めた 市債	1,267	1,350	1,218
さらなる赤字 地方債(コロナ対策)	0	195	500

※1 「横浜方式のプライマリーバランス(=横浜方式PB)の4年間全体でバランスをとる」、「2021年度末の一般会計が対応する借入金残高を2017年度末残高より少なくする」などが財政目標になりました。

※2 横浜方式PB:さらなる赤字地方債(コロナ対策)を除いて、4年間を通してバランスをとります。

一般会計が対応する借入金残高:さらなる赤字地方債(コロナ対策)を除いて、2017年度末残高の水準以下。

2021年度予算案

# 新型新型コロナウイルス感染症 くらし・経済対策

総額2,405億円  
(ほかに2020年度2月  
補正238億円)

※このほかの紹介していない  
とりくみについては、ウェブ  
ページで見てください。



横浜市 くらし・経済

検索

## I 市民と医療をまもる

医療が行える体制、救急医療が行える体制 317億500万円

- 新型コロナウイルスワクチン接種をする
- 〈ワクチン接種ができる体制をととのえる(2020年度2月補正 16億300万円)〉
- 検査の費用を助成する、簡易検体採取所をつくって、運営する
- 疫学調査チーム「Y-AEIT」、感染症・医療調整本部「Y-CERT」の運営
- 入院患者を受け入れる病院に支援金を出す
- 患者を受け入れられるようにするための施設整備費を助成する
- 認知症の高齢者を受け入れる病院などに支援金を出す
- 保護者などが感染して、せわをしてくれる人がいなくなった子どもを一時的にあずかる

福祉施設などで感染を防止し、運営をつづけていけるように支援 36億1,500万円

- 福祉施設の感染症対策や、陽性者が出たときにかかるお金を助成する

## II 横浜経済と市民生活をまもる

市民生活を支援 27億100万円

- 住居確保給付金を出す、住宅セーフティネット事業をする(家賃減額補助の上限額を高いままにする)
- 赤ちゃんが生まれる前に妊婦がPCR検査をするときのお金を補助して、オンライン母子保健指導と子育てなどの支援サービスをする
- ひとり親世帯に、フードバンクを使って食べ物を提供する

雇用の機会をつくり、就職を支援 7億8,000万円

- 仕事をなくした人などのために、緊急に働くところを見つけ、長期的な仕事をさがせるようにWEB合同就職面接会を開く

中小企業・小規模事業者などを支援 1,972億5,600万円

- コロナがはやっているなかで、事業をつづけたり、新しい事業をしようとしたりするときのための設備投資・販路開拓にかかるお金を補助する
- 資金繰りを支援するために、リーマンショックのとき(2008年度)の実際の金額より多い2,300億円の融資枠をつくる

商店街を支援 1億4,900万円

- 商店街がプレミアム付商品券を発行するのを支援する
- 商店街会員がプロジェクトを立ち上げることや、ウィズコロナ社会で商店街をどのように元気にするかを考える

文化芸術を支援 1億900万円

- 市内の文化施設で行う文化芸術事業について、感染症対策にかかるお金や会場費などに支援金を出す

観光・MICEを支援 2億5,000万円

- 会場とオンラインを使う新しい形式などで行うMICEを支援する
- 市内の観光事業者をたすけるために、横浜側でつくる旅行商品の販売や、市内の宿泊促進のプロモーションをする

## III 新しい生活のしかたにとりくむ

GIGAスクール構想 26億8,500万円

- 「1人1台端末」を進めるために、ICT支援員を派遣し、クラウドサービスを使えるように学校の先生たちの研修を行なって、ネットワーク環境のメンテナンスをしながら使っていく

行政サービスのデジタル化 3億4,900万円

- 電子決済などができる電子申請・届出システムを導入する
- 国民健康保険料をおさめるときのキャッシュレス決済ができるようにシステムを改修する

## お酒を飲む会・長い時間食べたり飲んだりすることのリスク

春になると、歓迎会、送別会、懇親会、お花見などが開かれます。でも、お酒が出る宴会をしたり、たくさんの方が集まったり、長い時間いっしょに食べたり飲んだりすると、感染リスクが高まります。右のことによく注意してください。



- 長い時間をかけて食べたり飲んだりすること、接待する人がいる場所で食べたり飲んだりすること、夜おそくまで何軒ものお店でお酒を飲むことは、短い時間の食事に比べて、感染リスクが高くなります
- たとえば5人以上の人が集まってお酒を飲んだり食事をしたりすると、大声になって飛沫がとびやすくなり、感染リスクが高くなります
- しきいなどで区切られているせまいところに、長い時間、何人もの人がいると、感染リスクが高くなります
- みんなで同じグラスから飲んだり、同じはしを使ったりすると、感染リスクが高くなります
- マスクをしないで近い距離で話をする、飛沫やマイクロ飛沫飛沫で感染リスクが高くなります
- 車、バスや電車などの公共交通機関で移動するときにも、マスクをして、会話はあまりしないでください